

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券は期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。

### 2. 固定資産（その他固定資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	22,399,466	1,625,841	20,773,625
電話加入権	149,968	0	149,968
合計	22,549,434	1,625,841	20,923,593

### 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内容	金額
・ [京都市公募公債平成 22 年度第 1 回] 償還に係る振替額	20,000,000
・ 投資有価証券運用益に係る振替額	1,022,141
・ 定期預金運用益に係る振替額	17,215
合計	21,039,356